

町田市市民センター等の「あるべき姿」検討概要

3. あるべき姿

【行政窓口編】

コスト・ 民間協働	<p>【委員会でのご意見】</p> <p>複合的で魅力ある民間施設に行政サービスが入り込む（竹）。民間施設に行政窓口があると行政サービスの認知度が広がる（佐）。建物という市の負の資産を減らすため、新たな資産として人的資産（ソフト面）を充実させる必要があり、デジタル化が重要となってくる（大）。コンビニ交付は今はコンビニだけで行っているが、駅やショッピングセンターなどに機械がある方が、人がたくさん来るのではないか（實）。</p>
	<p>【各地区協議会インタビュー・MSPワークショップでのご意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> 行政窓口の集約はあると思う。証明書発行だけの連絡所は考えていく必要がある。土日開庁と時間延長があれば連絡所はいらぬのではないか。 デジタル化が進んでいくにつれて、行政手続きはオンラインで行えるようになる。ただ、高齢者のようにオンライン化に対応できない人のために、困った時に相談できる窓口が必要。困った時に相談できる場所というのが今後の行政窓口の役割になっていくのではないか。 窓口には機械があれば人はいなくても良い。人を減らして人件費を減らした方が良い。

地域・ コミュニティ	<p>【委員会でのご意見】</p> <p>地域に根差した大きな施設である学校を、地域に合わせて活用していく（大）。学校を民間などが管理して、みんなが使えるようにしていけばコミュニティの場になっていくと思う（實）。学校が地域で使えるようになればよい（竹）。地域に若者が留まり、そこで魅力を作り上げ地域の活性化につながるような、そんな若者が居たがるあり方が必要（佐）。地域に根差した団体と若い人の問題意識をマッチングさせる機能を地域拠点におくことも重要（前）。学校は現在統廃合の問題が出ており、1つにまとめたら、使わなくなった学校をうまく利用できないか（安）。</p>
	<p>【各地区協議会インタビュー・MSPワークショップでのご意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> 各地区には拠点となる場所が必要。 大人と子供のコミュニケーションを取る意味で学校利用もよい。

利便性	<p>【委員会でのご意見】</p> <p>駐車場は必要（安）。既存の施設の中で、どこを有効活用できるのかを考えながら、利便性の高いところに施設を置いていくことが重要（前）。利用者にとっては、どれだけ便利で楽しく利用できるかが大事。行政の縦割りをなくすことが大事（大）。</p>
	<p>【各地区協議会インタビュー・MSPワークショップでのご意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> 何でも気軽に相談できる市民のコンシェルジュ的なところになると、若い人からお年寄りまで利用してもらえる。 デジタル化が進んでいくにつれて、行政手続きはオンラインで行えるようになる。ただ、高齢者のようにオンライン化に対応できない人のために、困った時に相談できる窓口が必要。困った時に相談できる場所というのが今後の行政窓口の役割になっていくのではないか。 行政手続き的なものは集会施設と同じところがあると便利。センターでいろいろなことができるよ。同じ場所に子どもセンターなどの他の公共施設もまとめてあると分かりやすい。連絡所と市民センターで行える手続きが異なるため、同じ機能にしてほしい。 若者の車離れという問題はあるが、駐車場は必要。 場所は公共交通網の整ったところにあった方がよい（駅に近い、バス停が近い等）。 近いところであれば利用する。 市役所と同じようになんでもできるセンターなら子どもセンターと同じ5カ所くらいがあればよい。

ソフト・ 魅力	<p>【委員会でのご意見】</p> <p>地域には動けない高齢者のため、街の中心部には動ける若者のための魅力的な施設を作る（大）。行政間で連携、情報共有してもらいたい（安）。</p>
	<p>【各地区協議会インタビュー・MSPワークショップでのご意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> 何でも気軽に相談できる市民のコンシェルジュ的なところになると、若い人からお年寄りまで利用してもらえる。 デジタル化が進んでいくにつれて、行政手続きはオンラインで行えるようになる。ただ、高齢者のようにオンライン化に対応できない人のために、困った時に相談できる窓口が必要。困った時に相談できる場所というのが今後の行政窓口の役割になっていくのではないか。

【集会施設編】

コスト・
民間協働

【委員会でのご意見】

複合的で魅力ある民間施設に行政サービスが入り込む（竹）。民間協働、民間活用となると指定管理者制度も大きなウェイトを占める。指定管理者制度でできる部分について積極的に模索する必要がある（前）。

【各地区協議会インタビュー・MSPワークショップでのご意見】

- ・ コミュニティセンターは集約してもよい。
- ・ 学校を利用したり地域の企業と連携して空き部屋等を活用すべき。
- ・ 民間を活用して魅力的な講座（例：ヨガ教室など）などを開けるようになると、より活発に施設が使われる。民営化も視野に入れてよい。交流という意味ではカフェなどもあってよい。

地域・
コミュニティ

【委員会でのご意見】

地域に根差した大きな施設である学校を、地域に合わせて活用していく（大）。学校を民間などが管理して、みんなが使えるようにしていけばコミュニティの場になっていくと思う（實）。学校が地域で使えるようになればよい（竹）。地域の若者が留まり、そこで魅力を作り上げ地域の活性化につながるような、そんな若者が居たがるあり方が必要（佐）。地域に根差した団体と若い人の問題意識をマッチングさせる機能を地域拠点におくことも重要（前）。学校は現在統廃合の問題が出ており、1つにまとめたら、使わなくなった学校をうまく利用できないか。（安）

【各地区協議会インタビュー・MSPワークショップでのご意見】

- ・ 各地区には拠点となる場所が必要。
- ・ 活動をサポートしていくために活動の場の提供は必要。
- ・ 大人と子供のコミュニケーションを取る意味で学校利用もよい。
- ・ 学校を利用したり地域の企業と連携して空き部屋等を活用すべき。
- ・ 集会施設は場所貸しだけでなく、集まれる場所、そこへ行けば楽しいことや情報があるといった機能が必要になってくる。

利便性

【委員会でのご意見】

駐車場は必要（安）。既存の施設の中で、どこを有効活用できるのかを考えながら、利便性の高いところに施設を置いていくことが重要（前）。利用者にとっては、どれだけ便利で楽しく利用できるかが大事。行政の縦割りをなくすことが大事（大）。

【各地区協議会インタビュー・MSPワークショップでのご意見】

- ・ 行政手続き的なものは集会施設と同じところにあると便利。センターでいろいろなことができるとよい。同じ場所に子どもセンターなどの他の公共施設もまとめてあると分かりやすい。
- ・ 若者の車離れという問題はあるが、駐車場は必要。
- ・ 場所は公共交通網の整ったところにあった方がよい（駅に近い、バス停が近い等）。
- ・ 近いところにあれば利用する。
- ・ 若者が使うという視点で言うと、ライブ等をできる場や様々な用途で使える使い勝手の良い部屋があるとよい。
- ・ 高校生は夜間なら利用する。

ソフト・
魅力

【委員会でのご意見】

地域には動けない高齢者のため、街の中心部には動ける若者のための魅力的な施設を作る（大）。行政間で連携、情報共有してもらいたい（安）。

【各地区協議会インタビュー・MSPワークショップでのご意見】

- ・ 面白ければ人は集まるはずだが、現在の市民センターには面白さが不足している。今ある固定されたイメージからの大胆な転換が必要。
- ・ 民間を活用して魅力的な講座（例：ヨガ教室など）などを開けるようになると、より活発に施設が使われる。民営化も視野に入れてよい。
- ・ 集会施設は場所貸しだけでなく、集まれる場所、そこへ行けば楽しいことや情報があるといった機能が必要になってくる。
- ・ 若者が使うという視点で言うと、ライブ等をできる場や様々な用途で使える使い勝手の良い部屋があるとよい。